

水道管の凍結にご注意を！



☎ 谷和原庁舎上下水道課（内線 5308）

冬の冷え込みが厳しくなると、水道管や水道メーターの凍結が発生しやすくなります。凍結は、少しの準備で防ぐことができます。家庭でできる凍結対策を行いましょう。

❄️ こんなときは注意！

- 最低気温がマイナス 4℃以下になるとき
- 長期間水道を使用しないとき

❄️ 凍結しやすい場所は？

- 屋外にある蛇口やむき出しになっている水道管
- 北向きにある水まわり（洗面所やトイレの蛇口など）
- メーターボックス内

❄️ 凍結を防ぐには？

- 屋外にある蛇口やむき出しの水道管には、保温チューブや布などを巻きつける。また、濡れないように上からビニールを被せる。
- 凍結によるメーター破損を防ぐため、メーターボックスの中に布や発泡スチロールなどを入れる。

❄️ 凍結してしまったら？

- 自然に溶けるのを待つ、もしくは凍った部分にタオルなどを被せて、ゆっくりとぬるま湯をかける。
※急に熱いお湯をかけると、管や蛇口が破裂したり、給水栓を傷めたりすることがあります。
- ※凍結により蛇口を開けても水が出ない場合、水が出なくても必ず蛇口を閉めてください。

❄️ 破裂してしまったら？

- 水道メーターから蛇口までの漏水は、お客さま負担による修理となります。お客さまご自身で、市指定給水装置工事事業者へ修理依頼をお願いします。
- ※指定給水装置工事事業者は市ホームページで確認できます。



こんにちは！ 地域包括支援センターです！

☎ 市地域包括支援センター（伊奈庁舎 1 階）
☎ 0297 - 57 - 0203

地域包括支援センターはご高齢の方の総合相談窓口です。年々ご高齢の方が増加しており、介護の必要な方も多くなっています。そのため、ご家族にかかる介護の負担も増加しています。今回は「高齢者の権利を守る」視点から高齢者虐待についてお伝えします。

高齢者虐待とは大きく 5 つに分類されています。

①心理的虐待 ②身体的虐待 ③介護・世話の放棄・放任（ネグレクト）④性的虐待 ⑤経済的虐待の 5 つです。

虐待問題の難しいところは、養護者（介護者）が介護により心身共に疲労し、追いつめられていることが少なくないことです。虐待をしていることに気づいても、さまざまな理由で、自分では歯止めがきかなくなっていることもあります。

高齢者の虐待を防ぐためには、介護の負担を軽減する策を取ること、また既に問題が生じているときは、第三者が介入するなどにより、虐待の悪循環を止めることが大切です。

【地域包括支援センターに相談を】

当センターでは、相談の際に虐待に発展しないよう、適切なアドバイスや支援などをご提案いたします。「介護が大変だな」「もう限界だ」と感じる事があれば、おひとりでお悩みず、まずはご相談ください。